

2024年度
日本大学芸術学部音楽学科

実技課題曲案内
(実技試験科目・課題曲及び注意事項)

8つのアート 1つのハート



日本大学芸術学部

2024年度 音楽学科実技課題曲案内

(実技科目・課題曲及び注意事項)

作曲・理論コース

総合型選抜

a. 作曲志願者

①実技

(1) 当日持参した自作品の審査及び口頭試問

自作曲の楽譜(編成・長さは自由, 最大2曲)を当日提出

(2) 作曲(80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした, 指定された楽器のための独奏曲(ピアノ伴奏なし)の作曲

②面接

b. 理論志願者

①実技

(1) 当日持参した音楽に関するレポートの審査及び口頭試問

音楽に関するレポート(書式・長さは自由, 手書きに限る, 最大2点)を当日提出

(2) 実技(演奏)

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

②面接

学校推薦型選抜(公募制) /
学校推薦型選抜(付属高等学校等) /
外国人留学生・帰国生選抜/校友子女選抜

a. 作曲志願者

①実技

(1) 作曲(80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした, 指定された楽器のための独奏曲(ピアノ伴奏なし)の作曲

(2) 実技(演奏)

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

②面接

b. 理論志願者

①実技及び小論文

(1) 小論文(80分・1,000字程度)

音楽に関する小論文

(2) 実技(演奏)

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

②面接

一般選抜A個別方式

a. 作曲志願者

①実技

(1) 作曲(80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした, 指定された楽器のための独奏曲(ピアノ伴奏なし)の作曲

(2) 和声または楽典(80分)

和声はソプラノとバスによる課題(転調を含まない)を1題
楽典は共通の楽典問題と和声分析問題

(3) 実技(演奏)

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

②面接

b. 理論志願者

①実技及び小論文

(1) 小論文(80分・1,000字程度)

音楽に関する小論文

(2) 楽典(60分)

(3) 実技(演奏)

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

②面接

編入学試験(含む転部試験) 2年次

a. 作曲志願者

①書類選考

②実技

(1) 作曲(80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした, 指定された楽器のための独奏曲(ピアノ伴奏なし)の作曲

(2) 和声または楽典(80分)

和声はソプラノとバスによる課題(転調を含まない)を1題
楽典は共通の楽典問題と和声分析問題

③面接

b. 理論志願者

①書類選考

②実技及び小論文

(1) 小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

(2) 楽典(60分)

③面接

編入学試験 3年次

a. 作曲志願者

①書類選考

②実技 持参作品に関する口頭試問

③面接

b. 理論志願者

①書類選考

②小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

③面接

【作曲・理論志願者実技共通課題】

楽器もしくは歌の楽曲, 1曲の演奏。音楽のジャンル, 楽器の種類, 選曲は自由。

演奏は途中で止める場合もあります。楽譜を見ながらの演奏も認めます。持ち運びが出来ない大型楽器(ピアノ・コントラバス・マリンバなどの打楽器・ドラムセット・エレクトーン・箏など)は, 音楽学科が所有する楽器を使うことができます。

アンプ, スピーカー, マイクといった機材等や伴奏用カラオケ音源の使用は認めません。楽器演奏の際のピアノ伴奏はなしとします。持参した楽器(もしくは大学で用意した大型楽器)のみで演奏してください。歌で「声楽コース実技共通課題」から楽曲を選んだ場合に限り, ピアノ伴奏者を音楽学科で用意します(声楽コースと同様に伴奏譜を事前に郵送すること)。アカベラの歌唱も可能ですし自身による弾き歌い(ピアノまたは持参楽器による伴奏と歌)も可能とします。

※不明点がある場合は必ず音楽学科まで電話にて問い合わせてください。

音楽教育コース

総合型選抜

①実技及び小論文

(1) 小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

(2) ピアノ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください

(繰り返しなしで、暗譜とします)。

②面 接

学校推薦型選抜(公募制) / 学校推薦型選抜(付属高等学校等)

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)
音楽に関する小論文

(2)ピアノ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください(繰り返しなしで、暗譜とします)。

②面 接

一般選抜A個別方式 / 外国人留学生・帰国生選抜 / 校友子女選抜

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)
音楽に関する小論文

(2)楽典(60分)

(3)ピアノ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください(繰り返しなしで、暗譜とします)。

②面 接

編入学試験(含む転部試験) 2年次

①書類選考

②実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)
音楽に関する小論文

(2)楽典(60分)

(3)ピアノ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください(繰り返しなしで、暗譜とします)。

③面 接

編入学試験 3年次

①書類選考

②小論文(60分・800字程度)
音楽に関する小論文

③面 接

音楽コース

総合型選抜

①実 技

声楽(声楽曲及びコールユーブンゲン)
声楽コース実技共通課題に準じる。

②面 接

学校推薦型選抜(公募制) / 学校推薦型選抜(付属高等学校等)

①実 技

声楽(声楽曲及びコールユーブンゲン)
声楽コース実技共通課題に準じる。

②面 接

一般選抜A個別方式 / 外国人留学生・帰国生選抜 / 校友子女選抜

①実 技

(1)声楽(声楽曲及びコールユーブンゲン)
声楽コース実技共通課題に準じる。

(2)楽典(60分)

(3)ピアノ

任意のピアノ曲(ソナチネ程度以上:繰り返しなしで、暗譜が望ましい)

②面 接

編入学試験(含む転部試験) 2年次

①書類選考

②実 技

(1)声楽 声楽コース実技共通課題に準じる。
(2)楽典(60分)

③面 接

編入学試験 3年次

①書類選考

②実 技

声楽 任意の自由曲(5分程度)

③面 接

【声楽コース実技共通課題】

次の課題曲A・課題曲Bより各1曲ずつ選曲してください。当日は、課題曲に続けて自由曲1曲を歌ってください。自由曲は課題曲Aまたは課題曲Bより選曲しても構いませんが、選択した2曲と重複してはいけません。いずれも原語で暗譜とします。また、各曲の調性は任意とします。伴奏楽譜(全3曲)については伴奏楽譜の提出について(下欄を参照)の要領に従って郵送してください。また、F. Wüllner コールユーブンゲン(全訳版)第1巻48番~85番より当日2曲指定した中から1曲を選んで歌ってください。

課題曲A イタリア歌曲

1	MANCIA, L.	Star vicino
2	SCARLATTI, A.	Già il sole dal Gange
3	SCARLATTI, A.	Sento nel core
4	BONONCINI, G. B.	Per la gloria d'adorarvi
5	GASPARINI, F.	Lasciar d'amarti
6	DURANTE, F.	Vergin, tutto amor
7	作者不詳	Nina
8	GASPARINI, F.	Caro laccio
9	PAISIELLO, G.	Nel cor più non mi sento
10	GIORDANI, T.	Caro mio ben

※作曲者は全音楽譜出版社のイタリア歌曲集[新版]による

課題曲B 日本歌曲

1	土井晩翠 作詞	滝廉太郎 作曲	山田耕作 編曲	荒城の月
2	武島羽衣 作詞	滝廉太郎 作曲		花
3	吉丸一昌 作詞	中田章 作曲		早春賦
4	勝田香月 作詞	杉山長谷夫 作曲		出船
5	鹿島鳴秋 作詞	弘田竜太郎 作曲		浜千鳥
6	林古溪 作詞	成田為三 作曲		浜辺の歌(2番まで)
7	北原白秋 作詞	山田耕筰 作曲		鐘が鳴ります
8	北原白秋 作詞	山田耕筰 作曲		この道
9	清水重道 作詞	信時潔 作曲		行々子
10	北見志保子 作詞	平井康三郎 作曲		平城山

楽譜は下記の出版社のものを使用してください。

●A.イタリア歌曲

全音楽譜出版社 イタリア歌曲集[新版]

●B.日本歌曲

全音楽譜出版社 日本名歌110曲集

●自由曲

オペラ・アリアを歌う場合、作曲者、オペラの題名、アリアの題名を明記し、原語・原調で歌うこと(ただし、習慣的に認められている歌劇「連隊の娘」をイタリア語版で歌うことや、歌劇「セビリアの理髪師」より「今の歌声は」をへ長調で歌うことは認める。わからないことがある場合は必ず確認すること)。

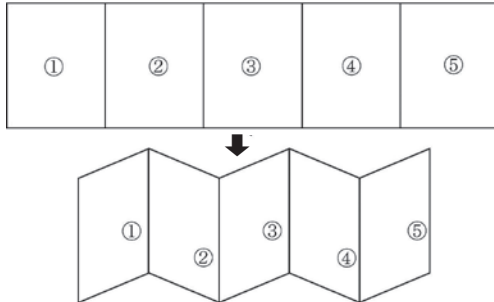
オペラ・アリア集、または総譜(スコア)として出版されている楽譜をコピーして提出すること。

伴奏楽譜の提出について

●伴奏楽譜は、演奏の都合上、ヨコ22cm、タテ30cmの台紙に、楽譜を貼付してください。楽譜が2ページ以上のときは、全ページに台紙を貼りテープ等で折本仕立てに製本してください（図を参照）。ページの欠損に注意して、当日演奏できる完成品を送付してください。
 なお、表紙に志望コース、受験番号（事前に分かっているとき）、氏名、曲名、調性を必ず記入してください。
 ※移調などの理由で楽譜を自作する場合は、指定する出版社のものに準じ、鮮明な自筆又はコンピュータ浄書のもの製本してください。

製本の仕方（5ページの場合）

- ・表紙裏を楽譜1ページ目にしてください。
- ・楽譜のつなぎ目をマスキングテープ等で貼ってください。



●郵送先 〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
 日本大学芸術学部音楽学科入試伴奏譜係

ピアノコース

総合型選抜

- ①実技
ピアノ 課題曲はピアノコース実技共通課題に準じる
- ②面接

**学校推薦型選抜（公募制）/
 学校推薦型選抜（付属高等学校等）**

- ①実技
ピアノ 課題曲はピアノコース実技共通課題に準じる
- ②面接

**一般選抜A個別方式/
 外国人留学生・帰国生選抜/校友子女選抜**

- ①実技
(1)ピアノ
次の作曲家の中から1人を選び、任意の作品を1曲演奏する。組曲、ソナタなどは抜粋可。繰り返しは省略のこと。

J.S.Bach, D.Scarlatti, J.Haydn, W.A.Mozart,
 L.v.Beethoven, F.Schubert, F.Mendelssohn,
 R.Schumann, J.Brahms, F.F.Chopin, F.Liszt,
 S.Rachmaninoff, S.Prokofiev, A.Scriabin, G.Fauré,
 C.Debussey, M.Ravel

- (2)楽典 (60分)
- ②面接

編入学試験（含む転部試験） 2年次

- ①書類選考
- ②実技
(1)ピアノ 課題曲はピアノコース実技共通課題に準じる。
(2)楽典 (60分)
- ③面接

編入学試験 3年次

- ①書類選考
- ②実技
ピアノ 8分以上の自由曲
- ③面接

【ピアノコース実技共通課題】

次のA、B群より各1曲を選び、合計2曲を演奏してください（いずれも繰り返しなしで、暗譜とします）。

A 練習曲またはJ.S.Bach 平均律ピアノ曲集

次に指定する(イ)～(ニ)より1曲を演奏してください。ペダルの使用は、任意とします。

- (イ) M. Moszkowski 15の練習曲 (15 Études de Virtuosité Op.72) より任意の1曲
- (ロ) J. B. Cramer=Bülow60練習曲 (60 Ausgewählte Etüden) より任意の1曲
- (ハ) F. F. Chopinの練習曲Op.10またはOp.25より任意の1曲
- (ニ) J. S. Bach平均律ピアノ曲集第1巻または第2巻 (Das Wohltemperierte Klavier Teil I, II) より任意の1曲 (プレリュードとフーガ)

B ソナタ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください。

弦管打楽コース

総合型選抜

- ①実技
それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器
任意の楽曲または練習曲（自分の能力を最大限アピールできる楽曲を選曲のこと）
- ②面接

**学校推薦型選抜（公募制）/
 学校推薦型選抜（付属高等学校等）**

- ①実技
それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器
課題曲等は弦管打楽コース実技共通課題に準じる。
- ②面接

**一般選抜A個別方式/
 外国人留学生・帰国生選抜/校友子女選抜**

- ①実技
(1)それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器
課題曲等は弦管打楽コース実技共通課題に準じる。
(2)楽典 (60分)
(3)ピアノ
任意のピアノ曲（ソナチネ程度以上:繰り返しなしで、暗譜が望ましい）
- ②面接

編入学試験（含む転部試験） 2年次

- ①書類選考
- ②実技
(1)それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器
課題曲等は弦管打楽コース実技共通課題に準じる。
(2)楽典 (60分)
- ③面接

編入学試験 3年次

- ①書類選考
- ②実技
それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器
8分以上の自由曲
- ③面接

【弦管打楽コース実技共通課題】

弦楽器

各楽器の課題曲は次の通りです(伴奏なし)。すべて暗譜で演奏してください。

- ヴァイオリン 任意の楽曲または練習曲
- ヴィオラ 任意の楽曲または練習曲
- チェロ 任意の楽曲または練習曲
- コントラバス 任意の楽曲または練習曲
- ギター 任意の楽曲または練習曲

管楽器

各楽器の課題曲は次の通りです(伴奏なし)。

●フルート

次の[1]～[3]よりいずれか1つを選択し、演奏してください

- [1] W. A. Mozart : Concerto in G major K. 313 より第1楽章(カデンツァを除く)
- [2] W. A. Mozart : Concerto in D major K. 314 より第1楽章(カデンツァを除く)
- [3] 任意の楽曲または練習曲

●オーボエ

W. Ferling:48 EtudesまたはL. Wiedemann:45 Etudesより任意の1曲

●クラリネット

次の[1]～[2]よりいずれか1つを選択し、演奏してください。

- [1] C. Rose:32 Etudes 1番～12番より当日指定します。
- [2] C. M. v. Weber:Concertino Es dur Op. 26 (全曲)演奏部分は当日指定します。

●ファゴット

J. Weissenborn:Fagott Studien Op. 8第2巻のNo. 6, 8, 10, 13, 15より当日指定します。

●サクソフォーン(アルトサクソフォーンで受験すること)
M. Mule:Quarante-Huit Études, d'après Ferling (A. Leduc版)より任意の奇数番号1曲及び任意の偶数番号1曲(計2曲)

●ホルン

C.Kopprasch:60 Etudes for Horn (全音楽譜出版社No.3と9の計2曲)

●トランペット

次の4曲より任意の1曲

J. B. Arban:12の幻想曲とアリアよりNo. 3 Fantaisie Brillante Var. Iまで

J. B. Arban:12の幻想曲とアリアよりNo. 5 The Beautiful Snow (Variations on a song) Var. IIまで(くり返しなし)

J. B. Arban:12の幻想曲とアリアよりNo. 11 Fantaisie and Variations on The Carnival of Venice Var. Iまで

G. F. Handel (Transcribed by Bernard Fitzgerald):Aria con Variazioni Var. IIIまで(くり返しなし)

●トロンボーン

次の[1]及び[2]を演奏してください。

- [1] The Remington Warm-Up Studies (Donald Hunsberger編/Accura Music版) 31ページ Ex. 40 (リップスラー)

- [2] C. Kopprasch:60 Etudes for Trombone (全音楽譜出版社)No. 3～12より当日指定します(くり返しなし)。

●ユーフォニアム

次の[1]及び[2]を演奏してください。

- [1] The Remington Warm-Up Studies (Donald Hunsberger編/Accura Music版) 31ページ Ex. 40 (リップスラー)

- [2] J. Rochut:Melodious Etudes for Trombone (Carl Fischer版) No. 2, 6, 8より当日指定します。

●テューバ

C. Kopprasch:Sixty Selected Studies For Tuba (Robert King版)のNo. 4, 7, 12, 14, 15より当日指定します(くり返しなし)。

打楽器

各楽器の課題曲は次の通りです(伴奏なし)。

a. 小太鼓受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

- [1] 基本奏法-1つ, 2つ, 5つ打ちより当日指定します(基本奏法では本学所有の練習台を使用します)。

- [2] M. Goldenberg:Modern School for Snare Drum (Alfred版)のRoll Exercise in 4/4 (46ページ), Etude in 4/4 (47ページ)より当日指定します。

※小太鼓受験者は、[2]で使用する自身の小太鼓、それに付随する必要な物(スタンド、スティック等)を持参してください。

[1]で使用する練習台は、本学で用意します。

1つ打ち
accelerando ritardando
R L R L R L R L

2つ打ち
accelerando ritardando
R R L L simile

5つ打ち
accelerando ritardando
R L L L R

b. マリンバ受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

- [1] 小太鼓の基本奏法-2つ打ち(本学所有の練習台を使用します)

- [2] 任意の楽曲または練習曲

※マリンバ受験者は、[1]で使用するスティック、[2]で使用するマレット等を持参してください。

[1]で使用する練習台、[2]で使用するマリンバは、本学で用意します。

情報音楽コース

総合型選抜/一般選抜A個別方式/
外国人留学生・帰国生選抜/校友子女選抜/
学校推薦型選抜(公募制)/
学校推薦型選抜(付属高等学校等)

①実技

口頭試問

持参した演奏映像に対する口頭試問

自身が演奏している映像をスマートフォン、タブレット端末、PC等で再生できるよう準備して持参してください。映像は演奏者の顔及び全身が確認できるものとします(入試案内「学部Q&A」のサンプル画像及び「【音楽学科】専門試験参考資料」を参照)。また、映像の音源は編集しないこと。

②面接

編入学試験(含む転部試験) 2年次

①書類選考

②実技

口頭試問

持参した演奏映像に対する口頭試問

自身が演奏している映像をスマートフォン、タブレット端末、PC等で再生できるよう準備して持参してください。映像は演奏者の顔及び全身が確認できるものとします(入試案内「学部Q&A」のサンプル画像及び「【音楽学科】専門試験参考資料」を参照)。また、映像の音源は編集しないこと。

③面接

①書類選考

②実 技

口頭試問

持参した演奏映像に対する口頭試問

自身が演奏している映像をスマートフォン、タブレット端末、PC等で再生できるよう準備して持参してください。映像は演奏者の顔及び全身が確認できるものとします(入試案内「学部Q&A」のサンプル画像及び「【音楽学科】専門試験参考資料」を参照)。また、映像の音源は編集しないこと。

③面 接